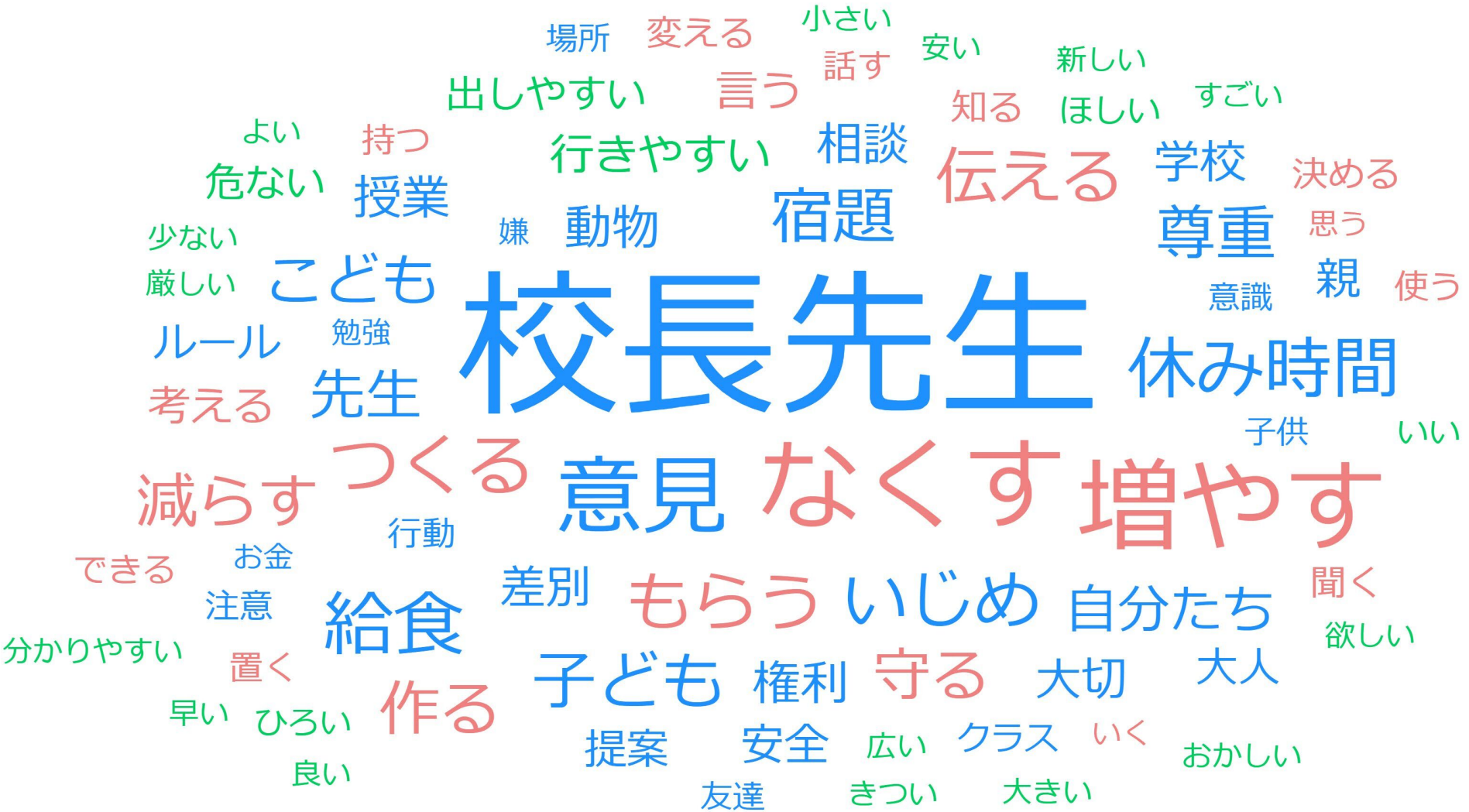
テーマ2：“こどもの権利”は、どうしたら守られるのか？

N=548

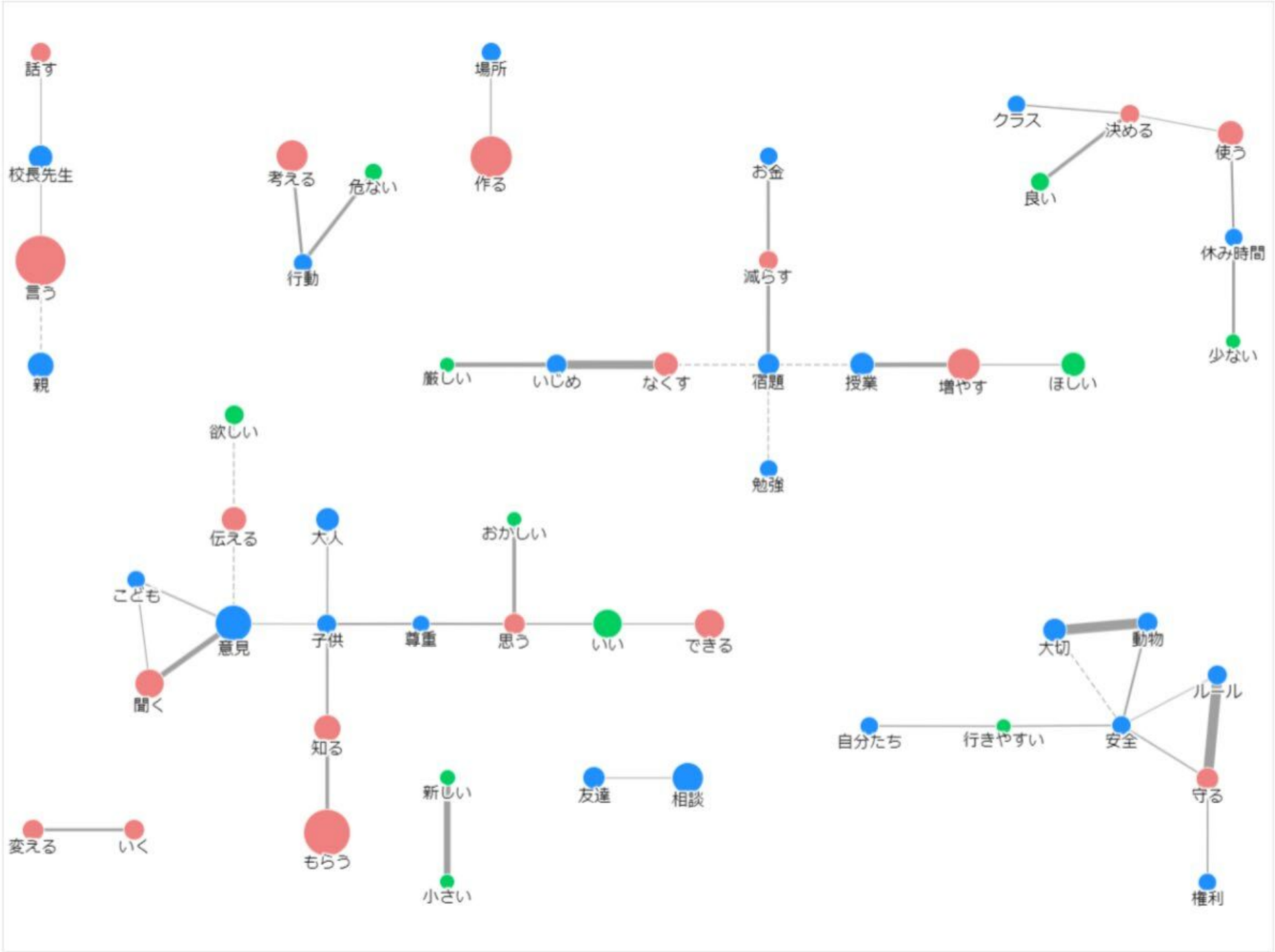


名詞	スコア	出現頻度
先生	7.11	32
意見	23.83	31
学校	4.58	25
相談	4.36	24
親	4.17	18
子ども	10.29	17
校長先生	65.88	15
授業	4.90	15
大切	4.24	14
大人	3.27	14
宿題	10.18	12
友達	0.74	12
いじめ	12.14	10
動物	5.28	10
給食	14.59	9

動詞	スコア	出現頻度
言う	1.33	40
もらう	4.22	36
作る	2.79	31
増やす	11.33	21
考える	1.13	20
できる	0.41	18
聞く	0.71	17
知る	0.57	15
使う	0.46	14
つくる	4.57	13
伝える	3.53	13
持つ	0.49	13
なくす	11.52	12
守る	2.60	10
変える	0.68	9

形容詞	スコア	出現頻度
いい	0.22	17
ほしい	0.45	12
欲しい	0.11	7
早い	0.10	6
良い	0.05	6
危ない	1.00	5
新しい	0.08	3
行きやすい	1.46	2
広い	0.15	2
厳しい	0.09	2
小さい	0.08	2
きつい	0.07	2
安い	0.05	2
少ない	0.05	2
大きい	0.04	2

感動詞	スコア	出現頻度
---	---	---
---	---	---
---	---	---
---	---	---
---	---	---
---	---	---
---	---	---
---	---	---
---	---	---
---	---	---
---	---	---
---	---	---
---	---	---
---	---	---
---	---	---


話す
校長先生
言う
親
考える
危ない
行動
場所
作る
お金
減らす
厳しい
いじめ
なくす
宿題
勉強
授業
増やす
ほしい
クラス
決める
良い
使う
休み時間
少ない
欲しい
伝える
こども
意見
聞く
大人
子供
知る
もらう
尊重
おかしい
思う
いい
できる
新しい
小さい
友達
相談
変える
いく
大切
動物
ルール
自分たち
行きやすい
安全
守る
権利

嫌な人を訴えたり、注意したりしてその人を変える 人がやるではなく、私が注意する 人はみんな違うって事を頭の隅に置いておく 人と人を比べないとかは、一人一人が意識すればなくなっていくと思うから、一人一人が意識する 人はそれぞれだから比べたりしない 友達に話して、分かち合う ロンパとか言わない 自分が言われて嫌なことを相手に言わない 考え方をうまく変化させ改善する 裏切らない "人に言う前に、これって本当に良いことなのかなと自分で考えて、こう言えば、相手は傷つかないと考えて から相手に言う" 要らないものを見つける 自分で作る 給食をお代わりすればいい 早起きして時間に余裕を持たせる いい子になる 一人暮らしをする 大臣になって世界を治める 自分が高校に入るために勉強をする 自分の意見を伝えて理解してもらう やるべきことをやって早く終わらせ時間を作る 遊べる時間を作る 一番偉い人を倒す 世界に訴える 全国の人に呼び掛ける 皆が意見を言えるようにする 会社に問い合わせしてみる 世界を支配する 親が子どもを物でなく人として考える けんかで暴力をしない 心を通じ合う 決めつけをしない 苦手なことも遊んでみる 相手のことをもっと知る あいさつをして人と仲良くなる 人を偏見で決めないよう、その人の良いところを見つける 人に話し注意をする 将来の話をしない 人のことを聞く 友達の夢を応援する 人がやっているから、自分はやるをなくす 人に言う前に、自分はどうなのかを考える 人を信じ合う 自分勝手なことをしない 人が嫌だと思った事はしない 子供の意見も取り入れる 何があっても、いじめをしない 苦手な人がいても、避けたり悪いことを言ったりしない 友達が不安な思いや嫌な思いをしていたら、相談に乗ってあげて支えになる 大人が見本になって、子供が大きくなる前に教える 見て見ぬふりをせず注意する 意見がぶつかったらけんかではなく話し合いをする 積極的に行動する 話し合いなどで意見を出す 本当に辛かったら学校休む 自分のことを伝えることを大切にする 相談できる場所を増やしたりすぐ相談できるようにする 嘘をつかないで本当のことを言う けんかをしてしまったら、自分から正直に話す ルールは守る 精神科に通う 自分は信号を絶対に守る 日本の利益を上げる 政府とかから出ているアンケートとかに答えたりして自分の意見を伝える 政府に任せるとはなく、自分たちの意見を積極的に発信して政府に求めてもらう 政治する人などに意見を出しやすいようにしてほしい SDGsを知って、一人一人が行動する プラスチックとか燃えるものとかを分ける SDGsの本とかを読んだり、インターネットとかでまず知ることから始める 鉛筆を小さくなるまで使う SDGsとかで調べたりする SDGsなどの環境活動を知る 徒歩や自転車をできるだけ使う ゴミを再利用減らす 公共施設を使う 内閣総理大臣に訴える 法律を変える 差別している人を厳しく取り締まる 年齢制限をなくす エアコンを使わない、車をできるだけ使わない 子どもの権利を国や県市で認める 子どもの権利条約があることを知る 性別に関する意識改善のための条約を作る LGBTQ の生活保証 公共施設男子トイレの中にオムツ交換台を 帰る準備を早くする 授業を早く終わらせる 学校でのマスク 先生たちを説得する 先生に呼び掛ける、話し合う 学校に相談する クラスの評価を倍に上げれば、学校の問題はある程度 この機会を増やす フォーラム機会を増やす ひんぱんに手を挙げて発表する 道徳の授業を増やす 総合でフォーラムを増やす 友達は先生に相談する 親に話す 親を説得する 兄弟姉妹の定義を変えて、兄弟から離れる権利を認める お母さんに相談してみる 親が自分のことを認識する お母さんのためになることをする お母さんにおねだりをする 動物の命を大切にするため命のことをしっかり考える 平等になるためにおかしいとか違うと思ったらしっかりいう。自分をきじゅんにしない。安全にすごせるにはルールを守る 友達

と話し合うには友達とたくさん交流する 植物をいじめず大切にする こまっている人を助けるには回りをしっかりみてこえをかける みんなが安心安全になるため自分の欲望だけじゃなく 人のことを考える 自分が自分でいられるために OO は OO とか言わない ふつうとか変とか考えない 学校でけがをしないためにはろうかを走らない 回りをみる 動物が大切になるためにペットを捨てない どうぶつが安全にすごせるために家に住んでる動物を捨てずに大切にそだてる 動物が幸せになるためには いやなことをしない えさ、水などをちゃんとあたえる そうじをちゃんとする 自分のなかにある「差別の心」「羞恥心」(いじめに対する)をなくす。国のルールも守り自分自身で危ない事を判断してから行動する。いじめや差別をしない。悲しんでいるんがいたら声をかけたり相談にのる。年齢関係なくみんなが何をしてもいいという考えを持つ 危ない事をしている人がいたら早めに注意をして止める。年齢関係なく平等に接していけるようにするべき。みんなが本音を言える環境をみんなで作っていく。同じことでも行動する人で「すごい！！」って言ったり言わなかったりするのは違う。動物のやつで飼育係を決める 寮で住むためには自分で色々な家事をする。自分でできないこととできること、してもいいこととしてはいけないことの区切りをする。各クラスで代表者を決めて話し合う。お世話する係をつくる。勇気を出して相談する。相手の相談を受け入れ自分も同じ立場になって考える。体罰をなくすには体罰アンケートなどに書いて報告すればいいと思う。子供の意見を尊重するにはまず自分が他の人の意見を否定していたら否定をやめ、尊重し認め合う。他の人が、子供の意見を否定していたらお互いの意見を尊重できるようにしたらいいと思う。放送などで声をかけたり「今、困っている事」をアンケートし、ロイロノートなどで会議する。”” 「お昼休みなど、使わない時間に絵を描きたい！ 」と先生に伝える。各学年で「困っていること」「気になっていること」などを考え発表する。お茶などを熱中症のために欲しいです、と伝える。「遊具の使い方」を説明した紙や、危ない使い方をしない。水とお湯で水道を分ける。危ない行動をしていないか見守る係をつくる。(警備員) 委員会を作る(警備員)「車いす、足が不自由な人のため」と伝える。(エレベータ) 遊ぶためではなく車いすの子たちが好きでやっているわけじゃないともう一度考える。人のことをちゃんと見る わからないものがあったら分かりやすく説明してもらう。先生を出張に行かせる。給食の前にちょっと残せるようにして欲しいと先生に言う。友達としっかり遊ぶ。嫌なことが起きないように傷つくことを言わない。言葉を考える。昼休みめーいっぱい遊ぶ。犯罪をしない。休み時間でやる。・いじめをしない。・差別をしない。・みんなことを考えて行動する。・いじめがあったら注意していじめをなくしていく。・2 年間待つ。・教育委員会、学校の先生たちに話し合ってもらう。・20 歳まで楽しみにしておく。・自分が本を 1 冊だけ持ってこれるようにする。・教育委員会に「県の日」みたいなのを作って欲しい。・先生に言う。・家族に言う。・18 歳までたえる。・自分達で勉強などする。・クラスメイトなどと関わって中を深められるイベントなどのきっかけを作ってもらう。・宿題を増やすとやる気にならないから、減らしてほしい。・お互いを尊重、大切に思いあう。・休憩を増やした方がやるってなったときに、本気でできるから。・20 歳になるまでたえる。・校長先生に話してもらう。・早め早起きをする。・人のことを大切にする。・環境を守る。・給食を自分たちで提案してみる。・友達とコミュニケーションをとること。・いじめない ・悪口を言わない。・健康に過ごすために好き嫌いをせず、野菜をきちんと食べる。・病院にみんながいける。・料金が安い ・みんな仲良くする。・楽しむ ・健康 ・いじめがない ・自由の時間を作るには、自分のやることを

やる。・お小遣いを 3 倍にするには、成績をあげること。・普段から正しい生活を送る。・意見を市議会に伝えられる場所が欲しい。・自分達の意見を聞いてくれる場を設ける。・税金をたくさん集める。・桑名市議会にお金の無駄遣いをしないでって言う。（テニスコート）・お金の無駄遣いを減らす。電話相談をつくってもらう 自分たちの思いを議会にとどける 治安をよくする 夏休みの約束を自分たちで決める 迷惑をかけない 危険なことが起こらないようにパトロールしてもらう 給料を高くする フィンランドと同じにする（筆記具を学校が準備） いじめに対して取り締まりを厳しくする 失敗をしても支えあう 1 人 1 人が気を付ける、呼びかける リクエスト給食の回数を多くする 持ってきてもよいが、ルールをつくる 学校のルールを自分達でつくる みんなで掃除をする 遊び道具が少ない 市に相談する 恥ずかしい人、勝手にトイレに行く 人が勝手にいなくなるのがいけないから 1, トイレボードを作る 2, トイレ用ポーズを作る先生に知らせる何かをつくる 学校の決まりを見直す時間をつくる こういう人がいることを知ってもらう 動物の命を大切にするため命のことをしっかり考える 平等になるためにおかしいとか違うと思ったらしっかりいう。自分をきじゅんにしない。安全にすごせるにはルールを守る 友達と話し合うには友達とたくさん交流する 植物をいじめず大切にする こまっている人を助けるには回りをしっかりみてこえをかける みんなが安心安全になるため自分の欲望だけじゃなく 人のことを考える 自分が自分でいられるために OO は OO とか言わない ふつうとか変とか考えない 学校でけがをしないためにはろうかを走らない 回りをみる 動物が大切になるためにペットを捨てない どうぶつが安全にすごせるために家に住んでる動物を捨てずに大切にそだてる 動物が幸せになるためには いやなことをしない えさ、水などをちゃんとあたえる そうじをちゃんとする 自分の口にあったり、自分にあう適量などを選ぶことができる デジタル化社会にあった、パソコンなどを使った授業の時間を作る 学校などで相談できる人（スクールカウンセラーみたいな）や相談できる空間をつくる こどもが危ない目に合わないようにする こどもの意見を聞く場所を作る 大人が仕事して疲れるみたいに、学校で勉強して疲れるから休日を増やす（学校に楽しく行く権利） 健康に過ごす 友達と仲良く過ごす 楽しむ 仲の良い子を見つける 友達を増やす 先生と仲良くなる ルールを守る クラスと部活以外に学校でいろんな人と話す 新しいものを多く 親から離れない 親と離れているときは、こまめに連絡を取る 施設を増やす 無料サービスを作る 責任持って育ててもらう 知り合いに相談する 親が目を離さない 個人情報の法律を作る（もうあるけど、もっとしっかり） 診察料を安くする 批判をしない 縛らない縛るようなことを言わない。人それぞれ違うから、人それぞれの時間が必要。自分の意思で前に進む。差別をなくす分かり合う 人に優しく、広い心を持つような教育（道徳の授業をもっと増やす） 知り合いに相談する 差別 いじめをなくす まずは自分からゴミをへらす 1 人 1 人がちゃんと持ちかえる ボランティアにさんかする 地域のイベントに参加する 物を大事につかう みんなにこえをかける かいぬしが汚物を持ち帰る 自分から実行していきながら、他の人たちにも呼びかける 1 人 1 人がきれいにしようという気持ちでトイレや活動をしていく いろんな募金をする。自分が 育てていた動物は自分が責任をもってさいごまで育てる そうじの大切さを教える うるさいときにちゅういできるようにがんばる ・好きにさせてくれればいい。・1 回頭整理してから話す。・言われたらやる。・校長先生に言う。・早起きできないなら 9 時とかに寝る。・自分ならできるんだからあきらめるな。できないならはじめからやらない。・大人も子どもも同じようにして欲しい。・先生気をつけてちゃんと覚えて学校に来る。・おかしに名前を

書く。・自分がされて嫌か嫌じゃないかを考えてから行動をする。・給食の時間の改善（みんなで食べたい）・1 回聞いたら分かる分からなかったら「もう 1 回言って」て言う。・クラブの種目を増やす。・授業をしっかり受ける代わりに宿題を減らす。こどもの意見を交流する場を作る 管理している人に訴える 先生に言う こどもの意見を聞いてあげる ニンテンドーに言う（提案を出す） 働く（手伝い） 国がちゃんとしてないから守れない 親がもっとこどもの意見を聞く やめてっていう しなければいい 市に相談する 相談する機会を作ってもらう 国・県に相談する 世の中のみんなに相談する みんなとボランティアをする（地域で） 校長先生に言う 給食を作っている人に相談する 宿題減らしてもらう その分学校で勉強がんばる 勉強すればいい 授業を真剣に受ける。そしたら確定。先生を褒める 先生に提案する 先生に相談する 校長先生に話す 久米小学校のお金を増やす 裏金を使ってクラスを自分で決めるようにする シャーペンをもっと持ってきていいか聞く 椅子の後ろにクッションなどを置く 暖房つける 校長先生に人工芝に来てくださいと頼む メッシにめちゃくちゃ泣きながら合わせてと言う（アメリカに行って） 給食の人にお願いする 殴らないでと提案する 殴り返す 親に本音を言ってみる 親に止めてと言う 親と話し合い使って良いお金を決めて課金する 逃げるの親に見せると合わせてと言う いいこととアピールする 人助けをする インタビューする 落とし穴 宿題を無くすために家で自主勉強する 校長先生になる（僕が） 自分がしっかりする 学校できちんと話を聞いたら、宿題がなくなる ”先生に 10,000 万渡して、宿題なしにしてもらう” 宿題なしにして、自主勉する 全部の授業を 1 分にする代わりに、宿題を 2 時間分にする 校長先生に頼む 宿題をなくすために、学校で仲間を集めて一揆する みんなで署名する 遊びをする権利のために宿題を終わらす 通学路を大人に伝えてから行く 先生を納得させる。勉強頑張るから宿題なくして。授業を増やしていいから宿題をなくしてほしい 足が不自由な子も 2 階 3 階に行けるようにするから 嫌いのものを残すより好きなものを残さず食べたほうがいいから 授業中は触らないから、休み時間は使わせてほしい 先生が大変だから 校長先生にお願いする 給食をつくる人にお願いする 食べ物を食べれれる権利のために母の手伝いをする みんなと交流する機会を増やしたいから めちゃくちゃ強い人を味方につける 欲しいものがもらえるように貯金をしたりして貯める 社会と関わる機会を増やしたいから 総理大臣に、子どもの僕がなる 僕が子のまま総理大臣になる（仕事は無し。決め事だけ） 健康に気をつける 大人の力を借りる 税金を使う 市が先生たちにどならないとか呼びかける 市役所などに伝える 声をあげる 同じ意見の人を集めて、うったえたり、寄付したりする 先生の圧がすごいので、もうちょっと圧をおさえてほしい ボランティアに入る しんらいできる大人といっしょに言う 聞いてくれる大人にいう クラウドファンディングをする 校舎をいどうしてグラウンドを大きくする 子どもの意見を元に変えていく 新しい家をたてるために土地が小さいということがあるから あらかじめ計画を立てておき声を上げる 子どもたちも協力する せんそうで子どもを使うな。そして子どもの命をうばうな ナップサックでも OK にする 凸凹しているからもしかしてこけるかも ゴミばこのせっちをする 個人情報はきかない、言わない 否定はあまりせず、一人一人を受け入れる 個人情報を聞いても周りに言わないようにする ほかの人や自分の個人情報を言わない！ 聞かない！ 森林ばっさいをあんまりしないでほしい ごみばこを増やしてほしい 校舎にヒビが入らないよう、基本的に歩いたりジャンプしたりしない ぽいすてはみんながしないようにする 一人一人に意識をしてもらうために目にみえる場所

に注意のかんばんなどを置く 「この人はこう、この人はこう」みたいに態度を変えない 市の人にたのんでみる 自はん機の近くにゴミ箱を設置したりゴミひろいをする へんけんの意識を変えていくために、一人ひとりが悪く考えないように気を付ける 公園をつくるところは、つかわれなくなった場所に市がつくってほしい 議員さんたちに声が届かないと実現しないので、どうにかして声を届けたい 周りの人のいいなりにならないで、自分の大切にした権利は自分で守る みんなの意見を聞いて変えようとする人が積極的に動いてくれない 校長先生にたのんで工事をしてもらう 同じ意見を持っている人と、議員さんや校長先生に意見を伝えてみる 市や県に言ってもらう 時間を作る 子どもに投票権を与える 市に相談する 市に相談してフェンスの下を埋めてもらう 子どもメインの場所を設けてもらう 必ず公園に時計をつけるようにする、公園の管理者に相談 子どもの相談窓口を作る 習い事の費用を税金で負担 桑名市中に防犯カメラを設置 市に頼んで新しいトイレを置いてもらう 国に給食費をたくさん出してもらう 大通りや細い道などに防犯対策をする 先生に伝える 弁当にする 校長先生に伝える 好きな食べ物アンケートをする 先生は子どもにきつく怒れないという決まりを作る 授業内容を決めれるようにしてもらう 道の整備も大切だけど子どもにとって遊具も大切なので遊具優先に 帰りのほうが一人で帰る人もいるけど、行きは分団なので帰りに見守り旗当番がほしい ベルマークで PTA か先生に言ってサッカーボールにしてもらう 温かいお湯を沸かす 小学校で必要ないものを売る 休日に空き教室や体育館を開放して自由に子どもが遊べるようにする 行きやすい安全な道を自分たちで表示して学校に見せる 校区を広くするために学校に問い合わせる 学校に抗議する 校長先生に言って休み時間をふやしてもらう 90 分授業で 20 分の休み 難易度に合ったクラスを自分たちで選べるように 自分たちでティッシュを持ってくる、先生に頼む 親に直接言って、言いなりにならない 違法労働の法律をきつくする。掃除先生に頼める。校長先生に言う。募金する。警察増やす。ボタンを押したらすぐ警察が駆けつけてくれる。働けば働くほどお金をもらえる。選挙の人みたいに教育委員の周りで「〇〇して～」という。追加を待つ。教育委員会に伝える。お金持ちに金もらう。仕事をしていない人、しっかり働いていない人の給料を減らしてお金に余裕を持つ。家族を増やす。授業時間を増やす 学校にスマホを持っていくためには、ルールを守る 校長先生に願います PTA にお願いする ロボット掃除機を置く 休み時間を少なくする クラブをなくす 夏休みと冬休みをなくす 岸田総理をなくす ごみをださない 説明する 授業時間を少し増やす リュックや置き勉にする 国に訴える 学級閉鎖にする 学校からお金を出す スマホは授業中には先生に預けておく 置き勉セットを作る カードゲーム持ってきて OK 労働喜寿運法違反に対してばつを重くする 学校に行く時間を早くして早く帰る 休み時間を減らして早く帰る 子供の意見の大切さを知ってもらうきかいを作る 親はもちろん、相談や話を聞いてくれる人がいると、こどもも安心できるとおもう 先生達に意見を言える意見箱を設置してもらう こうい室などの場所をつくるときは、男女平等に作る 自分から信用できる人を見つける 大人たちに子供が守ってほしい権利をあることを知ってもらう 男女関係なく暮らせるふんいきをつくる いろんな人が人権についてもっと知る 市長におねがいする 校長におねがいする 子供にもプライベートがあることをいろいろな人に知ってもらう 桑名市の広報や桑名市公式RINEや木曜日のラジオで発信していただく 大人や親の価値観が違うから、子供に口出しし過ぎない ようにする 案プライベート問題 そういうけんりがあれば（プライベートを深くさぐらない） かいけつするとおもう 親は「自分のほうが上」「子どもは親に絶対にしたがうもの」と思わず

に 子どもの意見を聞く たくさん人が「子どもの人権」についてもっと知ること 違う中学校同士で意見交流会のようなものをしたい 大人も自分の意識を見つめ直すこと 1クラスの人数は30人から35人位がいいと思う 決まりを作る前に、行動による害を考える iPad IDで考えるのはやめて欲しい これはダメではなく、なぜダメなのか考える 子供の自由やしたいことを聞いて、学校が取り入れる 校則を作るとき納得できる利用説明する 普通のカバンOK ルールを作って他のクラスに入って良いようにする 制服体操服私服、どれでも良くする 部活時間を捻出するために、始業時間を早めるとか 常識という言葉を使わない。あなたの常識だから 生徒が普段不満を持っていることや、考えを先生に知ってもらう 休み時間だけスマホ使っていいようにする 休み時間をもっと自由で休める時間にする ボール遊びはスケボーは場所を作る 安全な場所を作る ボール遊び専用の公園を作る みんなの意見を集める その人のことを理解できる大人が増えればいい(個性) 先生に提案 大人の考え方を変える 大人はこどもを見下さない 先生に提案 子ども専用の目安箱を作る(市) 生徒の意見を聞く 先生が生徒の意見を聞くように、頭を柔らかくする プライドを捨てる 小学校の給食に戻してほしい 親に対して思うことを書いて、あとで知ってもらう 干渉しすぎない 自分の機嫌は自分でとってもらう 校長先生に直訴する 時間割を見直してもらう ねむくならないおもしろい授業をしてもらう 募金する＆署名 先生に直訴する 市役所にお願いする 個性を尊重してもらう 市役所をキレイに行きやすいように 個人の尊重 まわりの大人に知ってもらう 体育館を開放してもらう 桑名市のじょうきょうを知ってほしい 給付金あげる 法律を変える